

# 緊急支援に向けた事前準備（仮称「安心支援プラン」登録のイメージ）



障がいのある人・家族

## 緊急時の支援が見込まれる対象者

### ①本人状況（計画相談を利用していることが前提）

ア 本人一人での生活が難しい

#### a.医療面

医療的ケアが必要

服薬管理が必要（病気で服薬が必要、病識や障がいの認識がなく自分で服薬が出来ない）

#### b.生活面

食事・排泄の介助が必要

#### c.行動面

見守りが無いと自傷・他害の危険性がある  
行方不明の危険性がある

### ②介護者の状況

ア 主介護者が単身である（親類などもない）

イ 主介護者が単身（親類はいるが距離や関係性等の理由で支援が見込めない）

ウ 副介護者（同居家族）がいるが高齢・病気等で利用者の介護が難しい

## （仮称）安心支援 プランの登録



計画相談支援事業所等

左記の状況が見込まれる人は、サービス等利用計画に下記の内容を追記し、緊急時に迅速な支援につなげるための想定をあらかじめ行っていく。

## 「（仮称）安心支援 プラン対象者」

## （仮称）安心支援 プラン対象者の情報共有



障がい者福祉センター  
（基幹相談支援センター）



福祉事務所

登録者情報を関係機関と共有することで、有事の際に、連携を取りやすくする仕組みを構築していく。

# 緊急時の対応（相談から緊急時の受入までのイメージ）

## 緊急事態発生

「（仮称）安心支援  
プラン対象者」



障がいのある人・家族

緊急時に支援が必要な場面

ア 主たる介護者（家族）が負傷、疾病、失踪又は死亡などの状態となった場合に、他の介護者（家族）を確保することができない障がい者

イ 介護者（家族）がいても、障害のある方の行動上の特性などにより、一時的に在宅での生活を継続することが困難な状態になることが見込まれる障がい者

ウ 養護者からの生命の危険に係る虐待により、自宅にいたることができなくなった障がい者

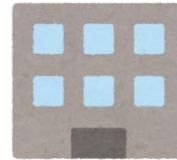
## 相 談



計画相談支援事業所等



連携



障がい者福祉センター  
（基幹相談支援センター）



連携



福祉事務所

## 緊急時の受入



短期入所施設



板橋キャンパス



赤塚ホーム